

## 2021～2022年 日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN） 事業計画（案）

（2021年11月1日～2022年10月31日）

### 1. 大会の開催

2021年大会は2021年12月3日（金）～12月4日（土）に奥田徹氏（山梨大学）を大会実行委員長として、オンラインで開催するための準備を行う。また、2022年大会は、安蔵光弘氏（山梨県ワイン酒造組合）を大会実行委員長として山梨県で開催するための準備を行う。

### 2. セミナーの開催

2022年大会の開催に合わせて、2022年セミナーを開催するための準備を行う。

### 3. 日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）各賞の授与

日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）各賞を授与する。

### 4. J. ASEV Jpn.誌の発行

J. ASEV Jpn.を当期に3号分発行する。

[Vol. 32, No.3 (2021年12月発行予定), Vol. 33, No.1 (2022年6月発行予定), Vol. 33, No. 2 (2022年11月発行予定)]

### 5. アメリカブドウ・ワイン学会年次大会への日本部会代表の参加

2022年6月のアメリカブドウ・ワイン学会（カリフォルニア州サンディエゴ）に代表者を派遣し、交流を図る。

### 6. 年次大会や学会誌での論文発表の促進

年次大会での発表数や論文の数が増えるように努力する。

### 7. 会員増員への努力

学術研究、あるいはブドウ栽培およびワイン製造に従事する個人会員の勧誘（各役員は1名以上の新会員候補者を学会本部あて提出）。

### 8. 産業会員の勧誘と会費の増口要請

産業会員や会費の口数が増えるように努力する。

### 9. 学会ホームページの整備とその運営方針の確立

学会ホームページの整備を行い、運用方法を改訂する。

### 10. 定款の改訂

定款を見直し、必要があれば改訂する。

以上